

御坊市教育大綱

御 坊 市

基本理念

「まちづくりは人づくり」という考えのもと、健やかな子どもたちの成長と豊かな人生の実現に向けた教育を推進する。

基本方針

学校教育をとおして家庭・地域とともに、自ら学び、自ら考える力を身につけ、社会の変化に主体的に対応できる心身ともに健康な幼児・児童・生徒の育成を進める。

また、災害に備えた防災教育や防災活動並びに幼児・児童・生徒を犯罪から守る活動の推進を図り、加えて学校施設などの公共施設の適正管理に努める。

市民一人ひとりが安心して心豊かに生活できる明るいまちづくりのため、文化・歴史・スポーツ等を通じた幅広い生涯学習の推進に努める。

1. 学校教育

確かな学力の育成をとおし、一人ひとりの力を伸ばし、基本的生活習慣及び規範意識の確立に努め、豊かな心と健やかな身体を育み、よりよく問題を解決する資質や能力を養う。また、学級経営の充実を図り、児童・生徒の学級への帰属意識を高め、主体性のある学校づくりをとおして地域との交流を図る。

- (1) 就学前から義務教育修了までを見通した教育を推進する。
- (2) 確かな学力の育成に努める。
- (3) ふれあいを大切にし、豊かな心と道徳性を育み、「いじめ」を生まない学校運営に努める。
- (4) 健康・体力の増進を図る。
- (5) 生徒指導の充実を図る。

- (6) 特別支援教育の充実を図る。
- (7) 長多欠や不登校の児童・生徒に対するきめ細かな対応を図る。
- (8) 進路指導の充実を図る。
- (9) 発達段階に応じた国際理解教育を推進する。
- (10) 主体性のある学校づくりを推進する。
- (11) 幼稚園教育の充実を図る。
- (12) 危機意識の高揚及び危機管理体制の充実を図る。

2. 生涯学習

豊かな人間形成や新たな地域文化の創造に向けて、一人ひとりの個性や能力に応じた個人の自発的な学ぶ意志が生かされる学習環境を提供するため、社会教育施設等を拠点とした学習環境の整備に努める。また、少子高齢化の進行や家族機能の変容、情報化の進展、価値観の多様化に見られる社会構造の変化に伴い、地域のコミュニティ機能の再生に向けた取組として、スポーツ・学習・趣味の活動を契機とした開放性のあるコミュニティづくりや、社会的課題の学習をとおり、自己を確立する取組を推進するとともに、市民の協働と貢献による豊かな社会を築く機運の醸成に努めるなど、生涯学習社会の基盤づくりと子どもたちが心豊かで健やかに育つ環境づくりに努め、市民一人ひとりの人権が尊重される明るい社会の実現をめざす。

- (1) 任意の団体やサークル等の自主的な文化活動や、地域の文化芸能活動を支援し、歴史・伝統文化の保護・保存や活用に努める。
- (2) 社会環境が大きく変化する中、家庭の教育力を補完するために、御坊市子ども会育成会連絡協議会等と協働し、地域子ども会の育成や世代間交流を図りながら、子どもたちの健全育成に努める。また、青少年健全育成連絡協議会、学校・保護者、補導センター等との連携による非行防止活動や不審者予防活動、健全育成活動等により、子どもたちの安全と安心の確保に努める。
- (3) 地域全体で家庭教育を支える基盤の整備を促進するため、関係者で構成する家庭教育支援チームにおいて、子育てや育児に関する現状を把握するとと

もに、情報の収集や共有を図り、家庭教育支援ネットワークの強化に努める。

- (4) スポーツを通じて地域の交流を図るため、多様なニーズに対応したスポーツ活動の機会を提供し、地区体育協会や御坊市体育協会、スポーツ少年団及び総合型地域スポーツクラブ等の活動の支援に努めるとともに、御坊市スポーツ推進委員と連携しながら、ニュースポーツ教室の開催や地域のスポーツ活動への指導・協力等、生涯スポーツの推進に努める。
- (5) 人権教育の推進のため、人権に関する学習機会の充実に努める。